

第70回 日本薬学会東海支部大会 一般講演要旨作成・提出要領

一般講演要旨作成要領

1. 要旨は、Microsoft Word文書ファイルならびにPDF文書ファイルとして作成して下さい。次ページのサンプルをテンプレートとして利用し、枠内(横170 mm, 縦113 mm)に入るように作成してください。タイプ領域(枠)のサイズを変えないで下さい。
2. 文字は原則として、10.5ポイントのフォントを使用して下さい。フォントは、なるべくMS明朝(日本語)及びTimes New Roman(英語)あるいは同等のものを使用して下さい。日本語のプロポーションアルフォント(MS P明朝など)は使わないで下さい。
3. 演題の後、改行して演者及び共同研究者をタイプし、続けて括弧内に所属をタイプして下さい。その後に1行空けて本文をタイプして下さい。演者の前に○印を記して下さい。氏名の直後と所属の直前に対応番号を付記して下さい(所属が単一の場合も、対応番号として“1”を付記)。

提出要領: 要旨ファイル(Wordファイル、PDFファイルの両方)をe-mail添付で送付して下さい。
要旨ファイルのファイル名は、部門_大学名_発表者名 としてください。(部門:第1部門(化学系), 第2部門(物理系), 第3部門(生物系), 第4部門(医療系))
(例:1_名大院創薬_名大一郎)
e-mailの件名は「東海支部大会一般講演要旨」として下さい。

提出先: 所属機関に当支部役員のいる会員は当該役員へ提出いただき、役員の方がまとめて実行委員会に提出してください。(各機関での〆切は各々の役員の指示に従ってください)
役員のいない機関の会員は実行委員会に提出してください。(〆切:5月31日(金))
(日本薬学会東海支部大会実行委員会 pharmtokai24@kinjo-u.ac.jp)

アルカロイドの合成研究

○名大一郎¹、東山花子¹、不老さくら¹、千種次郎¹（¹名大院創薬）

【目的】…

（梓は実際の要旨集にも残ります）